

カンボジア、エジプト、ウズベキスタンから生出演 北陸を舞台とした地域資源活用事例 3カ国と共有した成果を

取材対象日時:2023年2月15日(水)18:00~20:00

18:00~18:25 JICA 課題別研修「観光開発政策」の概要と成果(JAIST 敷田麻実教授)

18:30~19:30 海外からの成果発表(カンボジア、エジプト、ウズベキスタン)

19:30~20:00 質疑応答、閉会

取材場所:北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)

金沢駅前オフィス(ポルテ金沢9階:<https://www.jaist.ac.jp/top/kanazawaoffice/>)

参加対象者:国内外の観光業界関係者、観光開発に関心のある方(定員50名)

実施形態:オンライン(参加費無料) 言語:日本語・英語(※通訳あり)



カンボジア登壇者



エジプト登壇者



ウズベキスタン登壇者



JAIST 敷田麻実教授

ウィズ・コロナ時代の新たな観光開発に携わる3カ国8名の観光分野の行政官が、昨年行われたJICA主催の課題別研修「観光開発政策」(注)に参加して1ヶ月学びあいました。その成果を、代表者3名が各国(カンボジア、エジプト、ウズベキスタン)の現地から出演して発信します。

(注) JICA 課題別研修「観光開発政策」概要

実施期間:2022年11月1日~30日

対象国:カンボジア(4名)、エジプト、ウズベキスタン(各2名)計8名

研修実施機関:北陸先端科学技術大学院大学、一般財団法人地域振興研究所

内容:地域資源を活用する北陸の観光実例(石川県(能登・金沢)、福井県池田町等)をバーチャルツアーや講義資料で紹介。各国の参加者は、観光産業が抱える課題の解決に向けてディスカッションを行い、アウトプットとして行動計画を策定。

日本側登壇者は上記会場で、海外からの発表者はオンラインで取材できます。

ご関心のある報道関係者は是非、取材および事前告知記事をご検討ください。

【問合せ先】独立行政法人国際協力機構 北陸センター (JICA 北陸) 野吾(やご)
TEL 050-1800-2652(直通)、080-7139-9712(当日用携帯) Yago.Naoko@jica.go.jp